

ポイント

◆◆特集◆◆

★「民間資本による道路敷内への太陽光発電設置事業」について★
～青森県再生エネルギーロード推進事業～
(青森県 県土整備部 道路課)

道路法施行令改正に伴い、道路敷地内の未利用地を道路占用による再生可能エネルギー発電設備が設置出来ることとなったことから、高架橋下部空間を利用して民間事業者が再生可能エネルギー発電事業を行う、再生エネルギーロード推進事業について紹介する。

◆◆道路法令Q&A◆◆

★道路の破損等に対する原因者の費用負担について★
(国土交通省 道路局 路政課)

道路の破損等に対する原因者の費用負担について解説する。

◆◆TOPICS◆◆

★首都直下地震道路啓開計画（初版）とりまとめについて★
(国土交通省 関東地方整備局 道路部)

本稿では、平成27年2月20日に公表した「首都直下地震道路啓開計画（初版）」について解説する。

.....

★『災害対策等緊急事業推進費』を活用した
再度災害防止・事故再発防止対策★
—平成27年度第1回配分地区募集（平成27年4月1日～5月8日）—
(国土交通省 国土政策局 広域地方政策課 調整室)

「災害対策」又は「公共交通安全対策」を目的とした事業について、年度内に迅速な対応が可能な『災害対策等緊急事業推進費』という予算制度があります。

緊急な対策が必要となった場合に、各種の施策に加えて本制度の活用をご検討いただきますよう、制度を概説するとともに、平成27年度要求地区の募集や活用事例の一部を紹介します。

◇◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◇

★東北地方における橋梁老朽化対策の取組み★

— 橋梁老朽化対策に向けた産学官総力戦 —
(東北地方整備局 道路部)

高度経済成長期に集中して建設された橋梁等道路施設の老朽化対策は喫緊の課題である。本文は、東北地方における、各県の全道路管理者が参加しての道路メンテナンス会議によるメンテナンスサイクル確立のための取組み、技術者育成や損傷の実態を踏まえた技術開発及び国による自治体支援等、関係機関が連携しての総力戦による取組み事例について紹介するものです。

.....

★「とやまの道」と北陸新幹線の開業★

(富山県 土木部 道路課)

平成 27 年 3 月 14 日、本県の長年の悲願であった北陸新幹線が開業（長野～金沢間）しました。これに伴い県内では、北陸新幹線開業という絶好の機会を活かすため、新幹線新駅へのアクセス道路の整備をはじめとし、道路ストックの有効活用、道路施設の維持管理と積雪への備えといった、多様化するニーズへの対応等に適切に応えるべく様々な施策を進めています。本稿では、これらの施策について紹介します。

.....

★「背骨道路」の整備★

～新幹線駅へのアクセス構築と市の一体化促進～

(黒部市 都市建設部 建設課)

黒部市では、最重要路線として、国道 8 号バイパスと北陸新幹線の駅を結び、市の中央を東西に貫く道路を「背骨道路」と称し、整備の推進を図ってきました。本年 3 月 14 日、北陸新幹線が開業し、県東部の各地から新幹線駅に至る主要アクセス道路として、ますます役割が大きくなった「背骨道路」の整備について紹介します。

◆◆編集後記◆◆

ガラケーとよばれる一般的な携帯電話からスマホ（スマートフォン）に機種変更して、早くも3年の月日が経ちました。当初は、「電話を掛ける」「電話をとる」ことすらできず、使い慣れたガラケーに戻そうか、返品しようなどと真剣に考えるほど、何もできませんでした。しかしながら、使っている人からの総評は「便利だ」「もうガラケーに戻れない」といった前向きな意見が多く、使っているうちに慣れるものと信じて使い続けてみました。そして、今では、わからない用語などの調べ事に活用することや、移動時間や空き時間には、ニュースを見たり音楽を聴いたり、見事に慣れ、最近では SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）やゲームまでできるようになりました。操作性の問題はありますが、パソコンを常に持ち歩いている感覚です。

便利に使っている一方で、憂う部分もあります。移動中やお昼休みなど、ニュースを見たり、ゲームをしたりと、ついつい手に取って操作をしてしまう自分が残念に思える時があります。特に、電車やバスでの移動中、周囲の人のほとんどがスマホの小さな画面とにらめっこしているという奇妙な光景を目にしたとき、同じ行為をしている一員であることに恥ずかしさを感じます。また、姿勢が悪くなったり、視力が低下したりと、身体への悪影響がたびたびニュースで取り上げられていますが、四六時中スマホに触れていないと不安になる「スマホ依存症」という心への悪影響も心配されています。このような光景が日常になりつつある今日に、憂っている人も多いことと思います。

私にとっての悪影響は、読書の時間や何かを考える時間が減ったことです。電車の中で楽しみとしていた読書や、考えるという時間が減ってしまったことで、もともと高くない集中力や思考能力がさらに衰えたように感じます。便利な代物であり、SNS の普及によって新しい文化が確立したと思う一方で、端的に用件を伝えられるようになったために、時間の共有という大切な時間の過ごし方が変わってしまった気がしてなりません。

これから訪れる未来、今の想像をはるかに超える新しいモノが出現し、今よりも便利だと思える時代となるでしょう。また、これらの出現によって新しい文化が確立していくことと思いますが、人として大切なものは忘れずにいたいと思う今日この頃です。(U)